

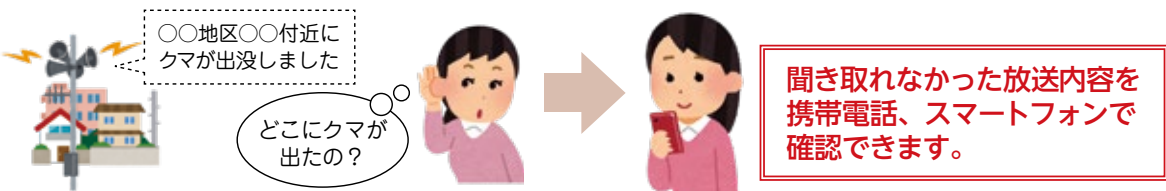
くらしの 安心 だより

防災行政無線放送の確認ができる便利な手段を紹介します

今年は例年に比べ、クマが多数出没しています！

町はクマ出没時に、防災行政無線による注意喚起放送を実施していますが、地域や環境によって放送が聞き取りづらい場合があります。

放送内容を確認する手段として以下の方法があります。あらかじめ登録・設定しておきましょう。



いわてモバイルメール

〈登録方法〉

①携帯電話内（メニュー）の「メール」や「Eメール」を開き、「新規作成」から次のメールアドレスを入力し、空メールを送信します。

add@mail.highway.pref.iwate.jp

②約1分後に届くメールの本文に書かれたURL（アドレス）にアクセスし、受け取りたい情報を登録します。

〈オススメ情報〉

- ・大槌町災害情報：災害警戒（対策）本部からの情報（避難情報・気象情報等）
- ・大槌町からのお知らせ：クマ出没情報、町内イベント等の開催・中止情報
- ・いわて河川情報（釜石）：釜石・大槌地域の河川水位情報

※メールのドメイン指定設定や携帯電話会社の一部の料金プランによっては登録できない場合があります。

LINE



登録に自信が無い場合、家族や近所の人などにお願いしましょう

〈登録方法〉【スマートフォンアプリ「LINE」の初期設定完了後】スマートフォン内（メニュー）の「QRコード読み取りアプリ」を開き、右のQRコードを読み取り、「友だち追加」を行います。



電話応答サービスもあります！

TEL 0193-42-5390

防災行政無線放送後、上記の電話番号に電話することで放送内容を確認することができます。

海水浴中の事故防止について

沿岸の市町村等が開設する海水浴場以外の場所での遊泳は、監視員や救助員がいないため、事故防止のための注意喚起や事故発生時の救助対応ができないので、たいへん危険です。

遊泳中の事故を防止するため、各沿岸市町村等が提供している海水浴場に関する最新の情報を確認し、監視員等が常駐している開設された海水浴場を利用してください。

☎ 釜石海上保安部交通課 TEL 0193-22-3830



世代年齢別情報

大槌町教育委員会だより



こずえ 櫓の梢から けやき



「小中高接続事業」と「幼小接続事業」の二本の柱がスタート！ 0～18歳までの「つなぐ」教育の推進に向けて

大槌町教育委員会は、「大槌町子供の学び基本条例」を制定し、0歳から18歳までの一貫した教育を推進しています。幼児教育と小学校教育をスムーズに「つなぐ」取り組みである、「幼小接続事業」が吉里吉里学園小学部の授業を皮切りに始まりました。また、小学校から中学校、そして高等教育へと「つなぐ」、「小中高接続事業」の取組も昨年度に引き続き実施しています。

幼・小・中・高の先生が、互いに授業や保育の様子を参観し、その後の研究会でそれぞれの校種の支援や指導の方法について理解を深めています。大槌の子どもたちにとって豊かな育ちと確かな学びを保証するため、全教職員で連携を図りながら進めていきます。

幼小接続事業

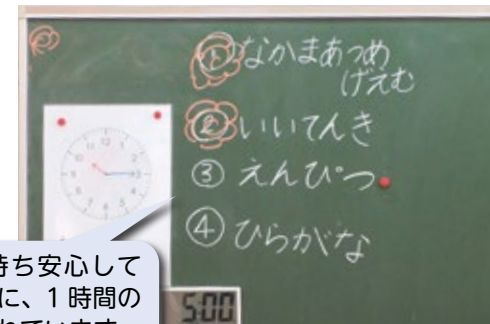
幼稚園・保育・こども園と小学校の低学年の先生が、お互いに授業参観をしています

吉里吉里学園 小学部 1年



国語の時間、教科書の絵に描かれているものをみんなで探して、発表しました

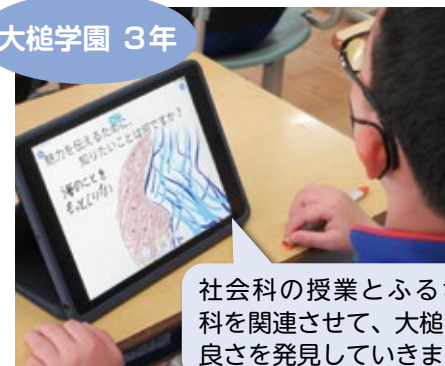
児童が見通しを持ち安心して授業ができるように、1時間の授業の予定が書かれています



小中高接続事業

様々な校種の先生がお互いに授業を見て、スムーズな接続について研究をします

大槌学園 3年



社会科の授業とふるさと科を関連させて、大槌町の良さを発見していきます



吉里吉里学園 中学部 7年

大槌高校 3年



仕事についてリアルな話を聞くために、積極的にインタビューをしています

大学の教授や第一線で活躍している人と対等にディスカッションしている姿に感動しました

